

初往診

小酒井不木

青空文庫

先刻さつぎから彼は仕事を手につかなかつた。一時間ばかり前に、往診から戻つて来た彼は、人力車を降りるなり、逃げ込むように、玄関の隣りにある診察室へ入ると、その儘まま室内をあちこち歩いて深い物思いに沈むのであつた。

彼の胸はいま、立つても居ても居られないような遺瀨やるせない気持で一ぱいであつた。いつもは彼を慰さめてくれる庭先の花までが、彼を嘲あざけつて居るかのようにに思われた。眼に見ゆるもの、耳に聞くものが彼を苛立たせた。生憎あいにく、細君が留守であつたので、憂うきを別つべき相手はなく、時々門の方をおずおず眺めては、今にも誰かが、息せき切つて馳はせ込んで来はしないかと心配するのであつ

た。

どうしてあんな失敗をしたのだろうか？ 開業してから初めての往診！ そのうれしさが、自分を有頂天にならしめたのであろうか？ 彼は迎えの人力車に乗って、家を出懸けて行ったときの晴やかな感じを呪わしく思った。

患者は五歳になる男の児であった。彼が先方の家へついたときは、その児は痙攣を起して意識を失い、その唇も青ざめて居た。とりあえず湯を沸して貰って、その中に入れ、兎に角一時意識を恢復せしめることが出来たが、なお念のため、彼はカンフル注射を試みたのであった。

彼が注射を終って針をしまおうとしたとき、ふと傍の注射液の

入つて居た箱を眺めてはツと思つた。彼の注射したのはカンフルではなくてモルヒネであつたからである。

彼は穴があつたら入りたいような気がした。それから家人の言も耳に入らなかつた。再び患者を眺める勇氣さえなかつた。挨拶もそこそこに、その家を出ると車の上に崩れるように身を投げた。

風のない、いやに蒸暑い午後であつた。道の両側に茂つた稲の葉には砂埃が白くたまつて、彼処あちこち此処こゝちから、雨を呼ぶ蛙かわずの音が聞えた。彼は額にじむ汗を拭おうともせず、いまにどんな恐しいカタストロフィーが来るかと思つて、胸の鼓動は益々激しくなつた。

十町ちようあまりの道であつたが、何処どこをどうして通つて来たか、彼は少しも記憶して居なかつた。モルヒネ……昏死！ という考かんがえが、後から後から湧いて来て、薬物学の書を開いて見たいと思ない乍ら何だか恐おそしいような気がして、どうしても書架に近づくことが出来なかつた。

女中が、突然、ドアを開けた。

「旦那様お身体をお拭きになりませぬか」

先刻、玄関に出迎えた女中が、「水を汲みましようか」といったのに「ああ」と機械的に答えた彼は、すっかりそのことを忘れて居たのである。彼は、とてもゆるゆる身体など拭いて居られないと思つた。

「もういいよ」

こういつて彼は、又もや、門の方に眼をやった。蟬が頻りに鳴いて、遠くから機織はたる音が聞えて来た。

と、この時、一人の女が、手に何かを持って、あたふた門の中
にかけ込んで来た。女の顔は土のように蒼ざめ、両眼は血走って
居た。

彼はとうとう予期したカラストロフィーが来たと思った。女は
間違ひもなく患者の母だったからである。

彼はもう絶体絶命だと思った。窓から顔を出すなり、彼は女に
尋ねた。

「ど、どうしたんです？」

女は苦しそうに息をはずませ乍ら玄関の前に立ち停った。

「先生、坊やが……」

「え？」

「坊やが……大変な……」

「何？」

「大變なことをしまして……」

「悪くなった？」

「いえ、先生が、お忘れになった、この、大切な御道具をこわしたので御座います」

見ると、女は、壊れた検温器と黒いケースとを握って居る。

彼はそれどころではない。

「坊やの容体はどうです！」

「お蔭さまで、あれから、すっかりもと通り元気になりました、いたずらを始めて、先生の御道具まで、こわしまして本当にどうも……」

彼の眼からはボロボロと涙が二三滴こぼれた。呆気にとられた女はどうしてお詫わびしてよいかに迷って、おずおずし乍ら彼の顔を見つめて居た。

涼しい風が、さっと室の中に流れ込んだ。

青空文庫情報

底本：「怪奇探偵小説名作選」 小酒井不木集 恋愛曲線」ちく
ま文庫、筑摩書房

2002（平成14）年2月6日第1刷発行

入力：川山隆

校正：宮城高志

2010年3月14日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

初往診

小酒井不木

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>